

米原から世界へ挑む 若きクリエイター



伊吹山テレビ10月4日号
でもご紹介します!



写真家・フォトグラファー 早川 雄志 (36)

昭和63年8月生まれ。米原市出身。
写真家・フォトグラファーとして世界的に有名な
ファッションブランドやスポーツブランド、音楽関係
の雑誌、広告等の撮影を行うほか、地元米原を拠点
にFootage Works代表としてプロモーションビデオ、
CM等の動画制作を行う等、幅広い制作活動を行
っている。
令和6年度から広報まいばら写真サポーターに
就任。



Photo by Takeshi Hayakawa

左上の作品は近江長岡駅にて撮影
早川さんの作品はInstagram
(@22phottt)でご覧いただけます。



米原の未来を変える若者たち

マイバランチェンジャー

多くの出会いや感動・ 成長を与えてくれる仕事

生まれ育った米原を拠点として、写真撮影や動画制作を中心に活動しています。日本だけでなく海外のクリエイターチームにも所属し、日本人唯一のメンバーとしてニューヨークやカナダ等のメンバーと共に活動しています。

10代の頃からスケートボード等のストリートカルチャーに打ち込み、そこで出会った多くの人々や景色にインスピレーションを受けたことがきっかけで、撮影を始めました。自分の目に映る素敵な風景や人々をもっと世界に広げたい、それが自分の幸せだと感じていて、その想いは今も大切にしながら制作にあたっています。

この仕事は、写真や動画を通じて素直に自分を表現できることが魅力です。また、ジャンル、国を問わず多くの人々や土地との出会いを通じて、感動や笑顔、そして成長を与えてくれると感じています。

米原の自然に心癒されて

市外での仕事を終え米原に帰ってくると、自然に囲まれて気持ちフラットに落ち着けることができます。都会や海外に出ていく機会が増えたことで、改めて米原の良さを実感することができました。

また、普段は東京や大阪で仕事をすることが多いので、新幹線停車駅のある米原はとてもアクセスが良く、そこも米原の良いところだと思っています。

米原でも、夢は叶えられる

米原を拠点に活動している理由は、単純に米原の自然が好きということもありますが、もう一つは、「米原からでも夢は叶えられる」ということを若い人達へ伝えたいという想いがあるからです。

かつて会社員をしながら創作活動を行っていた頃は、周りから「米原のような田舎では無理だ」と否定的なこととも言われてきました。けれど、この米原からでも可能性があり、夢に挑戦できる、成功できるんだということ、ここからクリエイターを目指す人達の為にも体現し続けていきたいと思っています。

周りや環境に惑わされず、 自分を信じて

今後は、海外での活動を続けながら、これまでの経験を活かし、地元米原でクリエイターを目指す人のバックアップ等、夢を追う人達へのチャンスを作っていきけるような取組をしていきたいと思っています。

これは昔の自分にも言いたいことですが、夢や目標を持っている人達には、周りや環境に惑わされることなく、自分の気持ちを信じて欲しいと伝えたいです。そして、出会った人達との関係を大切に、真摯に向き合えば道は開けると思うので、ぜひ頑張ってくださいですね。